

すすんでいます 西東京市の新たなまちづくり それは新市建設計画の着実な実行から

新市のまちづくりの指針である新市建設計画は、平成13年度、平成14年度と2年が経過し、各種事業に着手あるいは実施・完了する中で、一步一步着実にすすんでいます。これらの事業を早期に、かつ過大な市の財政負担を伴うことなく実施できるのは、合併による財政支援(国・東京都の補助金、合併特例債等)を有効に活用するとともに、合併に伴う削減効果(人件費、管理費等)を生み出すための行財政改革の取り組みを着実に実行した結果によるものです。

平成13年度の新市建設計画事業は約90億円、合併による削減効果は約7億5,000万円です。

以下に平成13年度・14年度で実施した主な新市建設計画事業をご紹介します。

()内の金額は、平成13年度決算額および平成14年度補正予算第2号を反映した事業費を合算したものです。

小学校体育館大規模改造事業(2億5,000万円)

保谷第一小、東伏見小、東小の体育館の大規模改造並びに保谷小、泉小の体育館の実施設計を実施

中学校体育館大規模改造事業(1億7,700万円)

ひばりが丘中、柳沢中の体育館の大規模改造を実施

小学校耐震補強事業(2億3,200万円)

谷戸小、向台小、芝久保小、谷戸第二小の校舎の耐震補強並びに柳沢小、上向台小の実施設計等を実施

けやき小学校の新校舎を建設(12億5,500万円)

平成15年度完成予定

小学校給食の食器改善(2億1,500万円)

田無小、谷戸小、向台小、保谷第二小、芝久保小、谷戸第二小、柳沢小、上向台小の8校で実施(2億1,500万円)

(仮称)合併記念公園の整備(89億9,400万円)

用地を取得

都市計画道路の整備(18億5,700万円)

保谷駅北口のアクセス道路として整備するため、保3・4・12号線の用地取得および築造工事を実施

市道の整備(6億2,500万円)

田無駅南口へのアクセス道路として整備するため、市道た第77号線の用地取得を実施

田無駅南口の景観整備事業(7,900万円)

カラブロック舗装等による景観整備を実施

地域防災無線の増設工事(2億700万円)

災害時における情報連絡網の充実を図るために増設工事を実施

上向台地区会館の建設(1億4,400万円)

東伏見コミュニティセンターの建設(2億7,400万円)

田無庁舎敷地整備事業(2億800万円)

保谷庁舎敷地整備事業(1億2,300万円)

コミュニティバスの運行(2億1,200万円)

市内の交通不便地域解消のため4路線を運行

公共施設予約管理システムの導入(9,100万円)

公民館、スポーツ施設等の予約がインターネットでも可能になりました



図書館の蔵書検索・予約管理システムの導入(7,700万円)

蔵書検索・予約がインターネットでも可能になりました

ホームページの充実(1,900万円)

保谷駅のエレベーター、エスカレーター、自由通路の整備(2億7,000万円)

だれもが利用しやすい駅にするため、バリアフリー化をすすめました

行財政改革の一層の推進

平成14年7月に策定した「西東京市行財政改革大綱」に基づき、今後も引き続き行財政改革の一層の推進に努めるとともに、市民に便利でわかりやすいサービス提供と新市建設計画の各種事業を着実にすすめていきます。

出前講座を実施します

～「西東京市基本構想・基本計画案
中間のまとめ」について～

「基本構想・基本計画ってなに? 自分の生活とどう関係しているの?」など、基本構想・基本計画案の中間のまとめについて、10人以上の団体等(グループ、自治会、町内会等)からご希望があれば、企画課の職員がお伺いし出前講座を実施します。

期間 6月5日(木)～20日(金)

日程、時間等は別途相談

会場 団体等で確保してください。

対象 市内在住・在勤・在学の10人以上の団体等

申込 電話または直接田無庁舎3階企画課(☎内線1120)へ